



## 湾岸・アラビア半島地域ニュース

### バハレーン：中東地質学会議展示会（GE02008）の開催（3月3日付現地各紙）

3月2日から4日間の日程で、中東地質学会議展示会（GE02008）が開催されている。

#### 1. ミルザ石油・ガス相の発言

石油・ガスに対する世界的な需要が高まる中、中東地域の莫大な埋蔵量は国際的なエネルギー産業及び世界経済の安定性に対する重要性を増しつつある。バハレーンは、エネルギー関連需要に対応すべく、今後15年間で700の新規技術を用いる。また電力需要や産業プロジェクトの需要に対応するため、ガス開発も行っていく。

2. ハリーファ首相が後援し、今回8回目となるGE02008年の開会式には、1,500名を超える代表団が参加した。ミルザ石油・ガス相の基調講演に続き、本会議の議長を務めるザンキ（Farouk H. Al Zanki）クウェイト国営石油会社（KNPC）会長によるパネル・ディスカッションが行われた。

3. 170を超える展示者には、湾岸各国の国営石油会社6社の他、国際的な企業である米系シェブロン、エクソンモービル、日本から新日本石油、JOGMEC、その他オキシデンタル、シェル、トータル等が参加している。また、石油開発サービス業から、ベーカー・ヒューズ、ハリバートン、シュルンベルジュといった巨大企業、その他、米国石油地質家協会（AAPG）中東地域担当のアフィフィ（Abdulkadder M. Afifi）代表らも参加している。

本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799